

かわにし



No. 1150



秋晴れのもと、リングで熱い戦い
～こまつ☆んめもんプロレス～

主な内容

- 特集1:あなたの子育て応援します! P2~
- 特集2:こまつ☆んめもんプロレス開催 P6~
- 平成27年度の決算公表 P10~
- 平成28年度川西町民表彰 P14~

シリーズ かわにし未来ビジョン



子育て支援センターに加わった、置賜産杉で作られたジャングルジム
株式会社ナウエル様から寄贈されました。(株式会社吉村大工製作)

あなたの子育て応援宣言



◀◀積木は角がなく、安心して遊べる

妊娠・出産そして子育て。
新しい家族が増えるということは本
当に幸せなこと。その反面、初め
てのママ、パパにとっては、いままで
経験していないことの連続で、「こんな
ときどうしたらいいの」と不安に思う
ことがあるでしょう。
今月号では、少しでも不安が解消で
きるよう、町のさまざまなサポート体
制を紹介します。



▲みんな一緒に楽しく子育てを (子育て支援センターこあら)

情報交換や交流の場

子育て支援センター「こあら」



遊具や絵本がたくさん

子育て支援センターこあらは、小学校入前の子どもさんがお家の方と一緒に楽しく過ごしてもらおう地域の子育て支援施設です。

無料で利用でき、事前申込みもありません。おもちゃや絵本や遊具があり、ホールや屋外でもおもしろい遊び遊べる楽しい施設です。

月に2回ある「ルンロン子育て広場」は、親子で楽しめる遊びの場です。例えば、12月9日(金)の「手形アートでサ

ンタを描こう」では、子どもの手形をサンタさんに見立てての製作をします。ほかにも、お出かけ広場やふれあい遊び、育児講座などのテーマを決めて開催しています。

また、「ふれあいルーム」という講座があり、今年度は講師によるベビーマッサージやリトミックを開催しました。また、本に親しんでもらうため、川西町フレンドリープラザの司書による絵本の紹介や読み聞かせがある「一日図書館」を11月30日(水)に開催しますので、ぜひお越しください。

子育て世代を応援します

昨年、ファミリー・サポート・センター(↓次ページ)がスタートするなど、「地域で子育て」をする環境づくりに力を入れています。

子育て支援センターは、ママたちの情報交換や交流の場でもあります。また、小さくなった洋服やセレモニーグッズなどを再利用してもらおう「おさがりボックス」もご用意しています。

センターを利用してくれた親子が「また来たいね」、「楽しかったね」と思えるように、スタッフ一同で子育て世代を応援します。どなたでもお気軽にご利用ください。



▲支援センターのスタッフ
左から 石田令子さん、大津加君子さん、
笹木絢子さん



▲おさがりボックスはママたちの助け合い

一緒に子育てを

～利用者の声～

寒河江 恵理子さん

希実ちゃん

杜和くん、叶琉くん

支援センターはよく

利用させてもらっています。今日は、リトミックで音楽に合わせて身体を動かし、とても楽しい時間でした。

活動をたくさんの方に知ってもらい一緒に子育てできたらいいですね。



あなたも利用してみませんか?

◎住所 川西町大字吉田547613

◎開所日と開所時間
【月曜日から金曜日】
午前9時30分～正午・午後1時～4時
【第2・第4土曜日】
午前9時30分～11時45分

◎利用方法
自由来所で、無料で遊べます

◎主なイベント
【ルンロン子育て広場】(毎月2回)
ふれあい遊びやパネルシアターなど。
▼11月22日(水) 9時30分～11時30分
オンラインワンの器を作ろう
▼12月9日(金) 9時30分～11時30分
手形アートでサンタを描こう

【一日図書館】
町立図書館職員の絵本読み聞かせ
▼11月30日(水) 10時30分～11時30分

【町立保育所・幼児施設開放日】
▼玉庭保育所 11月29日(水)
▼美郷幼稚園 12月1日(木)
▼北斗幼稚園 12月14日(水)

▼開放時間 午前10時～11時

◎子育て支援センターこあら
☎44-2822

【幼児こぼの相談室】
▼11月21日(水) 12月20日(水)
◎町教育総務課子育て支援グループ
☎42-6671

妊娠中から出産、子育てまで あなたと、あなたのお子さんをしっかりサポートします！

妊 娠 中

産婦人科で妊娠届をもらったら、できるだけ早い時期に健康福祉課の窓口で**母子健康手帳**を受け取りましょう。
妊婦健康診査の健診費用助成を行っています。

つわりが終わったら早めに**妊婦歯科健診**を受けましょう。

ママパパ教室に行って、いろんな体験をしたり、参加者と話しましょう。

妊婦健診14回分助成しています！

無料の歯科検診。ぜひ夫婦で受診を！

保健師、助産師、栄養士に話を聞くチャンス

出 産 後

休日診療所など**緊急時の電話相談先**を調べておきましょう。

出産後、2週間以内に**出生届**を。
母子健康手帳に添付の**出生連絡票**の提出も忘れずに。
国民健康保険または、勤務先の健康保険に加入し、**出産育児一時金**や**お子さんの医療費助成**、**児童手当**などを利用しましょう。

2か月くらいから**定期予防接種**を受けましょう。

ママ&ベビー体操教室で赤ちゃんを動かして。リフレッシュ！

ファミリー・サポート・センターなどを利用し、息抜きも。

すくすく赤ちゃん健康診査
子育てで気になることは、気軽に相談しましょう。

保健師が赤ちゃん訪問をします
出産後の育児不安をサポートしています！

授乳、離乳食、赤ちゃんの体重など、心配なことはいつでも役場に連絡を！

赤ちゃん訪問の時に、予防接種の受け方などを説明します。

健康診断や健康教室では、身長・体重などの測定や、食事のお話などがあります。

- 一時保育（小松保育所）
- 一時預かり（支援センター）
- 託児サービス
- 子育てサークル（小松、大塚、玉塚）などもあるよ！詳しい情報は

子育てナビで検索

<http://kawanishi-town.mamafre.jp>

2 か 月

3 か 月

4 か 月

9 か 月

1 歳

2 歳

3 歳

9・10か月児健康教室

1歳6か月児健康診査

2歳児歯科健康教室で虫歯を作らないポイントを。

3歳6か月児健康診査



☎町健康福祉課 健康推進グループ
(保健師) ☎42-6640
☎町教育総務課 子育て支援グループ
☎42-6671

子育ては家族みんなで協力して。川西町は「子育て世代」を応援します！

3歳の娘と1歳の息子がいてとても賑やかです。毎日の寝かしつけや、妻が忙しいときに子どもの健診に行ったりして、なるべく子どもと一緒にいるようにしています。
子育ては大変なこともあります。妻や子どもと笑いあったり、父の日に手作りのプレゼントをもらった時なんかはほんとにうれしいです。
町のパパ達には、もっといろんな場面に顔を出してもらって、イクメン同士の話などしてみたいですね。



勝見嘉之さん
環果ちゃん、嘉斗くん（大川）

イクメンに聞いた！
子育ての楽しさ

げんきルーム利用の流れ



- ①利用者登録
げんきルーム、町教育総務課で受け付け
- ②利用の問い合わせ
必ずお電話で空き状況を確認！
- ③医療機関を受診
「病児保育利用」を伝え「病児保育事業利用連絡票」を受け取ってください。
- ④げんきルームを予約
事前に電話予約をお願いします
- ⑤げんきルームでお預かり
利用連絡票、母子健康手帳、着替えなど

施設情報

住 所	川西町大字上小松915-5
電話番号	42-3656
利用日時	月曜日～土曜日の 午前8時～午後6時
定 員	1日3人（2か月～小学3年）
利用料金	1日：2,000円 (5時間までは1,000円) 昼食代：250円

サポートセンターご利用の流れ



- ①会員登録
子育て支援センターこあらで受け付け。
- ②サポートのお願い
子育て支援センターにお電話で依頼します。その後、センターで協力会員のあっせんを行います。
- ③サポートスタート
協力会員にお子さんを預けます。原則、協力会員のお宅でお預かりします。
- ④利用料のお支払い
サポートが終了後、協力会員へお支払下さい。

利用料金表

平日	午前7時～午後7時	600円/時間
	それ以外の時間	700円/時間
土、日、祝祭日		800円/時間

現在の会員数

利用会員	12名
協力会員	7名
両方会員	1名

「どうしても休めない仕事があるのに、子どもが熱を出して保育園に行けない！」働く子育て世代には、必ずこんな時があるのではないのでしょうか。
美女木げんき保育園げんきルームは、そんなみなさんの強い味方です。
病児保育をご利用するには、げんきルームか町教育総務課への事前登録が必要です。緊急の場合は、当日の登録も可能です。利用者登録の際は印鑑をお持ちください。利用登録は随時受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

安心できる環境です

～病児保育利用者の声～
小形尚美さん、咲月ちゃん（吉島）
看護師の先生による保育看護と隣にあるキッズクリニックの先生に診てもらえる体制は、本当に心強く、安心してお願いできる環境です。利用した日に、子どもから「楽しかった」と言われて気持ちが救われることもありました。これからも、子育て家庭の強い味方として頼りにしています。



ファミリー・サポート・センターとは、「子育てに協力してほしい人」と「子育てを協力したい人」が互いに会員になって支え合う組織です。
○仕事や通院、外出の間、子どもを見てほしい
○学校行事に参加したいので預かってほしい
○習い事や幼稚園への送迎をお願いしたい
など、仕事と子育てで忙しいあなたをお手伝いします。

会員募集中！

佐々木真智子さん（大塚）（左：利用会員）
船越清美さん（大塚）（右：協力会員）
わたしたちと一緒に子育てをしましょう。

子育てに協力してほしい方、子育てに協力したい方はお気軽に子育て支援センターまでどうぞ。



こんな時、協力してほしい
ファミリー・サポート・センター

「町をおもしろくしたい！」 想いで初開催

こまつ☆んめもんプロレス



若者の想いが形に

10月30日(日)、エコスノードーム前広場で「こまつ☆んめもんプロレス」が行われ、県内外から訪れた約700名のお客様が、みちのくプロレスのレスラーたちの迫力満点の勝負と、町内外のんめもんに酔いしれました。

このイベントは、若者団体「川西町をおもしろくする若者の会(代表・江本一宏さん)」が企画したものです。「田舎だから何もない」という言葉を乗り越え、こんなにも盛り

上がり、こんなにも「おもしろい」イベントを見事成功させてくれました。

「町をおもしろくしたい」という想いで、イベントを企画・運営してくれた若者の会のみなさん、そしてその若者の想いに共感して、ご協力をいただいた多くの方々、本当にありがとうございました。

本ページでは、そんな若者たちが作り上げた「おもしろい」イベントの様子と、お越しいただいたみなさんの素敵な笑顔をお届けします。



【式典までのスケジュール】

平成28年11月

▼情報発信

町報・町ホームページ・2分の3成人式フェイスブック(仮)での情報発信を行います。

▼招待状の発送

2分の3成人式用の招待状を、対象者のみなさんに発送します。発送先は、20歳の成人式の案内状を送付した住所に送付する予定です。

平成28年12月

▼情報発信

引き続き町報・町ホームページ・2分の3成人式フェイスブック(仮)での情報発信を行います。

▼出席者の確認・取りまとめ

送付する招待状に、出欠報告用のはがきを同封しますので、期限までにご返送ください(12月上旬を予定)。期限まで返事のなかった方には、実行委員から確認の連絡をさせていただきます。

平成29年1月8日(月)祝

▼2分の3成人式開会

いよいよ式当日。みなさんで大いに盛り上げ、楽しみましょう！

集まれ！！おらだの同級生
2分の3成人式やっちゃうよ！



平成29年1月8日(月)午後3時
川西町浴浴センターまどかにて

成人式から10年が経過し、仕事に結婚、人間関係など、さまざまな経験を積んだ30歳のみなさん。みなさんの30歳を祝うとともに、同級生たちとの再会を楽しむため、昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生まれの方を対象にした「2分の3成人式」を開催します。実行委員のみなさんが、同級生に楽しんでもらうために楽しい内容を企画中です。当日のスケジュールや式典の詳細などは、今後も町報やフェイスブックなどでお知らせしていきます。大勢で盛り上がりましょう！

【おもな内容】

午後3時～ 式典

- 30歳に向けた町の施策説明
- 30歳の主張
- 記念撮影

午後4時～ 懇親会

○旧友との久々の再会を楽しみ、思い出話に花を咲かせましょう。

◎町まちづくり課
地域振興グループ ☎42-6613

実行委員	出身中学校
加藤 孝瑛	川西第一中学校
勝見 佳奈	
平田 和也	
本間 翼	
田村 直之	
大木 裕輔	
小関 太郎	
伊藤裕太郎	川西第二中学校
齋藤佳代子	
島津 友幸	
尾形 直子	
佐藤 悠	玉庭中学校
宮坂 尚美	
高橋亜由美	
大滝 謙介	

2分の3成人式を盛り上げます！

実行委員長

大木 裕輔さん (東沢)



同級生のつながりを再認識し、とっとも楽しく、ちよっぴり真面目な式にしたいと思います。

副実行委員長

大滝 謙介さん (玉庭)



みんなで楽しく飲みながら、30歳の視点で川西町の未来について熱く語り合える式にしていきたいです。

広報委員

本間 翼さん (小松)



式までの最新情報をフェイスブックで発信していきますので、みなさんぜひチェックしてください。

副実行委員長

島津 友幸さん (吉島)



初めての行事なので、これから長く続くように、楽しく盛り上げていきたいと思っています。

◇歳出の状況

平成27年度は、このような事業に税金を活用しました。

■土木費



- 冬期交通確保事業 1億4,626万円
- 公営住宅建設事業 3,811万円
- 橋梁長寿命化修繕整備事業 3,041万円
- 虚空蔵山西線道路改良工事 2,735万円
- 住宅建設支援事業 2,069万円

▲町営根岸住宅外構工事 ●町民1人あたり 46,603円

■農林水産業費



- 国営かんがい排水米沢平野二期地区負担事業 2億4,619万円
- 多面的機能支払交付金事業 2億3,160万円
- 町有牛貸付管理事業 6,774万円
- 機構集積協力金交付事業 3,952万円

●町民1人あたり 68,303円

■教育費



- 小学校施設耐震化事業 5億237万円
- プール修繕事業 8,730万円
- ふれあいの丘(パークゴルフ場)整備事業 7,026万円
- 川西夏まつり実施事業 400万円

●町民1人あたり 96,865円

■公債費

●町民1人あたり 66,091円

■総務費



- 庁舎建設基金管理事業 1億6,000万円
- 防災対策事業 7,020万円
- 川西町交流館施設整備事業 5,512万円
- 地域おこし協力隊事業 2,765万円
- 川西町誕生60周年記念事業 1,073万円

●町民1人あたり 101,471円

■民生費



- 障がい介護給付等事業 3億1,623万円
- 子供のための手当支給事業 2億2,539万円
- 子育て支援医療事業 5,232万円
- 地域子育て支援事業 1,467万円

●町民1人あたり 118,902円

■衛生費



- 一般廃棄物収集運搬事業 5,921万円
- し尿処理事業 5,155万円
- 感染症予防・予防接種事業 2,611万円
- 母子保健妊産婦事業 807万円

●町民1人あたり 104,189円

■その他(消防費・商工費・議会費等)

●町民1人あたり 77,656円

◇企業会計・特別会計の決算

会計別	歳入額	歳出額
水道事業会計		
収益的収入・支出	5億629万円	4億8,424万円
資本的収入・支出*	2,515万円	1億6,570万円
国民健康保険事業特別会計	21億112万円	20億9,634万円
下水道事業特別会計	5億4,756万円	5億4,179万円
農業集落排水事業特別会計	8,830万円	8,563万円
介護保険事業特別会計	17億6,488万円	17億4,129万円
後期高齢者医療特別会計	1億5,015万円	1億4,859万円

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する分は、消費税資本的収支調整額242万円及び損益勘定留保資金1億3,813万円を補てんしました。

◇財政健全化判断比率

平成19年度決算より財政健全化にかかる各指標の公表が義務付けられました。これは、財政状況の悪化している県や市町村が早期に健全化に向けた対策を取るよう定められたものです。

健全化判断比率	平成27年度川西町の状況	早期健全化基準(イエローカード)	財政再生基準(レッドカード)
実質赤字比率	—	14.27%	20.00%
連結実質赤字比率	—	19.27%	30.00%
実質公債費比率	9.9%	25.00%	35.00%
将来負担比率	115.9%	350.00%	—

公営企業会計にかかる資金不足比率	平成27年度川西町の状況	早期健全化基準(イエローカード)
水道会計	—	20.00%
下水道会計	—	
農集排会計	—	

各比率とも基準を超えるものではありませんでしたが、今後とも健全経営に努めてまいります。

平成27年度

決算公表

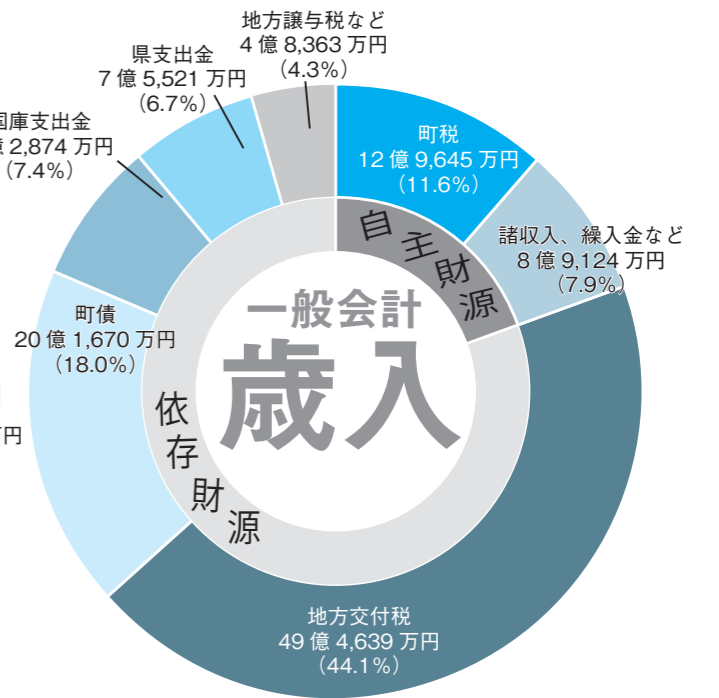
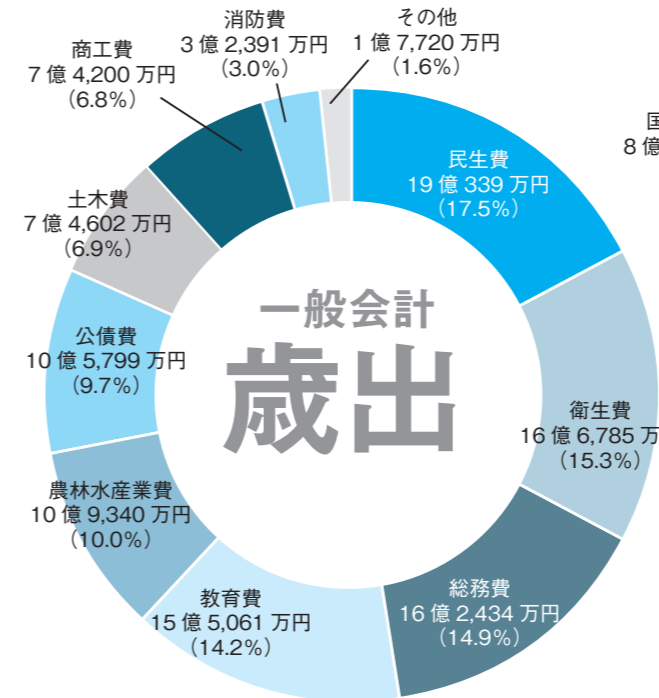
町の財政状況と税金の使いみち

歳出総額

108億8,671万円
(前年比12億5,691万円増)

歳入総額

112億1,836万円
(前年比11億7,845万円増)



◇歳入の状況

平成27年度の一般会計決算額は、歳入が112億1,836万円、歳出は108億8,671万円、歳入、歳出差引額は3億3,165万円でした。このうち翌年度に繰り越した事業分を差し引くと、2億6,468万円の繰越額となりました。なお、平成26年度決算と比較すると、歳入で11億7,845万円の増(11.7%の増)、歳出で12億5,691万円の増(13.1%の増)でした。

町民のみなさんに納めていただいた町税は、12億9,645万円で構成比は11.6%を占め、前年度対比8.5%の減でした。町の最大財源である地方交付税は、49億4,639万円で構成比は44.1%を占め、前年度対比2.7%の増でした。このうち置賜広域病院組合分を差し引いた、町に対する純粋な交付税額は36億3,329万円で、前年度から9,125万円の増でした。特定財源では、国庫支出金が前年度対比1.1%の減でした。県支出金は、前年度対比46.8%の増でした。町債は、前年度対比50.2%の増でした。



※町民一人当たりの額の算出は、平成28年3月31日現在の住民基本台帳1万6,008人を基に算出しています。※各数値は単位未満を四捨五入して端数処理をしています。

11月30日は「年金の日」

日本年金機構では、毎年11月を「ねんきん月間」と位置づけ、公的年金制度に対する理解を深めていただくための普及・啓発活動を積極的に行っています。
11月30日は「年金の日」。年金記録や将来の受給見込み額を確認し、未来の生活設計を考えてみませんか？



国民全員が加入します

日本に住んでいる20歳以上60歳未満の人は、国民年金加入が義務付けられています。保険料を納めることで、原則65歳から老齢基礎年金を受けとることができます。また、加入中の事故や病気で障害が残った場合に障害基礎年金を受けとることができます。国民年金の加入者である「被保険者」は、職業や保険

料を納める方法などで、下図の種別に分かれています。

保険料は忘れずに納めましょう

▲平成28年度保険料月額…16260円▼
保険料の未納期間があると、年金が受けられない場合があります。経済的に保険料を納めるのが難しい場合は、免除制度や納付猶予制度があります。免除は、申請した日からさかのぼって2年1か月前まで可能です。その期間を過ぎると未納期間になってしまうため、早めにご相談ください。
また、前納や口座振替の早期制度など、保険料が割引になる制度もあります。

第1号被保険者

20歳以上60歳未満で自営業、農林業、学生の人など

自分で保険料を納めます

第2号被保険者

厚生年金に加入している会社員、公務員など

事業所などを通して保険料を納めます

第3号被保険者

20歳以上60歳未満で第2号被保険者に扶養されている配偶者

自分で納める必要はありません

知っ得！国民年金

■社会保険料控除

納付した国民年金保険料は、年末調整や確定申告のときに申告すれば、全額が「社会保険料控除」として、所得控除の対象となります。

■後納制度

後納制度とは、平成27年10月1日から平成30年9月30日までの3年間に限り、過去5年分に納め忘れた健康保険料を納めることができる制度です。

利用することで、年金額が増えたり受給資格のなかった方も資格を得られる場合があります。詳しい内容は、左記専用ダイヤルまたは、お近くの年金事務所へお問い合わせください。
国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570-011-050

■お得な前納制度

国民年金保険料を複数月分まとめて前納することができます。

納付方法	定額保険料 (16,260×納付月)	現金払 ・クレジット カード	口座振替
1か月分 翌月支払	16,260円	16,260円	16,260円
1か月分 当月支払			(△50円)
6か月分	97,560円	96,770円 (△790円)	96,450円 (△1,110円)
1年分	195,120円	191,660円 (△3,460円)	191,030円 (△4,090円)
2年分	393,000円 ※	—	377,310円 (△15,690円)

()内は割引額
・「前納」で納付する場合には手続きが必要です。
・口座振替の手続きは期限がありますので、町住民生活課にお問い合わせください。
※H28：16,260円×12か月＝195,120円
H29：16,490円×12か月＝197,880円で算出

年金の届出は忘れずに

受けられる年金は？

被保険者区分	変更理由	届け出先
第1号被保険者 自営業、学生、無職の方など	就職して厚生年金に加入したとき	勤務先
	配偶者（第2号被保険者）の扶養になったとき	配偶者の勤務先
第2号被保険者 会社員、公務員など	退職したとき	町住民生活課
	退職して配偶者（第2号被保険者）の扶養になったとき	配偶者の勤務先
第3号被保険者 第2号被保険者の扶養になっている配偶者	配偶者が65歳になったとき、配偶者が退職したとき	町住民生活課
	配偶者の扶養から外れたとき、離婚したとき	勤務先
	就職して厚生年金に加入したとき	勤務先
	配偶者の勤務先が変わったとき	配偶者の勤務先

●65歳になったとき

【老齢基礎年金】
国民健康保険料を25年以上（免除期間含）納めた人が、65歳から生涯受けられる年金です。繰上げ支給や繰下げ支給により、65歳になる前や66歳以降に受け取ることもできます。



※平成28年4月現在
老齢基礎年金額（年額）
78万100円
(40年間すべて納めた場合)

●病気やけがで障害が残ったとき

【障害基礎年金】
けがや病気で、障害等級の1級・2級のいずれかに該当する場合に支給されます。※すでに老齢基礎年金の受給権者である人は障害基礎年金を受給できません。



※平成28年4月現在
障害基礎年金額（年額）
*1級障害 97万5,125円
*2級障害 78万100円

●一家の働き手が亡くなったとき

【遺族基礎年金】
国民年金の加入者などが亡くなったときにその人によって生計を維持されていた「子のある配偶者」または「子」に支給されます。

※平成28年4月現在
遺族基礎年金額（年額）
*子（1人）のある配偶者が受ける場合
100万4,600円
*子（1人）が受ける場合
78万100円

●第1号被保険者の独自給付制度もあります

【付加年金】

国民年金基金に加入していない第1号被保険者は、定額の保険料を納付する場合には、あわせて付加保険料（月額400円）を納めると、老齢基礎年金に付加年金が加算されます。

付加年金額（年額）
200円 × 付加保険料納付月数

【死亡一時金】

第1号被保険者として保険料を納めた期間が3年以上ある人が老齢基礎年金、障害基礎年金のいずれも受けずに亡くなったとき、亡くなった人と生計をともにしていた遺族が受けられます。

死亡一時金額
第1号被保険者として保険料を納めた期間に応じて 12万円～32万円

【寡婦年金】

第1号被保険者として保険料を納めた期間（免除期間を含む）が25年以上ある夫が年金を受けずに亡くなった場合、10年以上婚姻関係にあった妻が60歳から65歳になるまで受けられます。

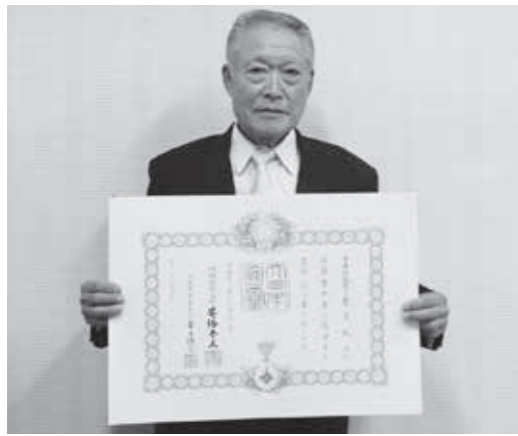


寡婦年金額（年額）
夫が受けられたであろう第1号被保険者にかかる老齢基礎年金の4分の3

年金相談が予約制になりました

年金請求の相談や、受給している年金の相談は、事前に電話予約をお願いします。
▼予約時間・午前8時30分～午後4時（月～金）
☎米沢年金事務所 ☎22-14220
☎ねんきんダイヤル ☎0238-051165

素晴らしい功績が表彰されました



▲長い間、本当にありがとうございました

11月3日付で、内閣府から第27回危険業務従事者叙勲（消防功労）の受章者が発表され、鷺尾武次さん（上小松）が受章されました。

鷺尾さんは、昭和43年に川西町消防本部設置と同時に入職し、消防士長、消防指令長、消防長心得兼署長を歴任、平成21年から川西町消防監として町の安心安全を長きにわたって守られ、平成22年3月31日に退職されました。

11月4日、報告にお越しいただき、副町長からお祝いとともにこれまでのご尽力に対し感謝をお伝えしました。

危険業務従事者叙勲を受賞

平成28年秋の叙勲 瑞宝双光章



▲館長就任記念講演会の大滝さん（平成24年撮影）

11月3日付で秋の叙勲の受章者が発表され、本町玉庭地区出身で、元国立国会図書館館長の大滝則忠さんが受章されました。

大滝さんは、昭和43年に国立国会図書館に入館し、総務部長、副館長を経て、平成16年に在職36年余りで退職されました。

その後、平成18年から東京農業大学教授、平成24年4月1日付で、第15代の国立国会図書館長に就任され、平成28年3月31日をもって退任され、長きにわたる功績が認められました。

本町出身の大滝則忠さんが秋の叙勲受賞

平成28年秋の叙勲 瑞宝重光章



▲左から、小林伸也さん、金子勤さん、山田一郎さん、原田町長、多田久司さん、藤島英二郎さん

平成28年度 川西町民表彰

11月3日、町議場で平成28年度町民表彰式典を行いました。町では昭和50年に「川西町表彰条例」を制定、昭和56年に「川西町長堀堰農業振興基金条例」を制定、また、昨年度に「川西町商工業経営近代化育成基金条例」を制定し、それぞれの分野でご活躍された次の5名の方々に表彰状と記念品を贈呈しました。

川西町表彰条例表彰 地方自治功労

山田 一郎さん（時田）

平成4年、町議会議員の初当選以来、広報委員会委員長、厚生常任委員会委員長などの要職を歴任され、4期15年の長きにわたり議会権能の高揚と円滑な議会運営に尽力されました。

また、平成20年から教育委員として、教育委員長職務代理者、教育長職務代理者などを歴任されました。この間、川西中学校開校、美郷幼稚園開園、川西町立小学校再編整備計画策定に尽力されるなど、本町教育行政の振興に貢献されました。

地方自治功労

金子 勤さん（上小松）

平成15年川西町俳句会へ加盟、町俳句会会長にも就任し中心的指導者として活動、また本町では唯一人全国組織である公益社団法人俳人協会会員として活動されています。

平成16年から川西町芸術文化協会事務局長、同協会会長の要職を歴任されました。12年の長きにわたり、協会の事務局体制の完全民間移行に取り組み、さまざまな課題解決に取り組みながら、自立した組織運営と協会の育成に尽力し、本町の芸術文化の振興に貢献されました。

地方自治功労

小林 伸也さん（上小松）

青少年へのスキー技術指導や選手育成、高校野球の指導者としても活躍された他、川西ゴルフクラブ設立に参画されるなど、本町のスポーツ振興に長年携わってこられました。

昭和57年に川西町体育協会評議員に就任され、同協会役員及び会長並びに川西町体育振興公社理事及び理事長の要職を歴任されました。川西町体育協会では、総合型地域スポーツクラブ「スポーツかわにし」を設立され、町民の生涯スポーツ振興及び活性化に尽力されました。

川西町長堀堰

農業振興基金条例表彰

川西町長堀堰農業賞

多田 久司さん（中小松）

本町農業の基幹である稲作及び大豆の複合経営を模範的かつ積極的に実践されてきました。

特に大豆栽培については、平成25年には「農事組合法人中小松ファーム」を設立させ、「転作」を集団化かつ組織化し、収益性のある作物へと転換させるなど、生産振興と農業所得の向上に取り組みされました。

また、若手農業者などの雇用創出と育成を図り、仲間意識の醸成による組織内の意思統一を図り生産組織の発展に尽力されました。

川西町商工業経営近代化 育成基金条例表彰

川西町商工業振興賞

藤島 英二郎さん（上小松）

昭和42年に株式会社藤島建設を創業し、町の基盤づくりに尽力されたほか、業界の育成、技術向上、発展、雇用拡大による地域経済の活性化に努めてこられました。

また、川西町商工会副会長や工業部会長として、行政との関わりを深め町商工業の振興にも大きく貢献されました。

更に、川西町労働福祉協議会の設立に加わり、勤労者の労働福祉の向上と雇用の安定化に寄与されました。

町総務課 行政管理グループ
☎42-66610



▲授与者を代表して謝辞を述べる山田さん

法務大臣表彰受賞

人権擁護委員

島貫明さん（上小松）

10月17日、島貫明さん（上小松）が、長年にわたる人権擁護活動に尽された功績が顕著であったことから、法務大臣表彰を受けられました。

島貫さんは、平成12年から人権擁護委員として、人権相談や人権啓発活動に熱心に取り組む、人権問題の解消と地域における人権思想の普及・高揚に功績を上げられています。また、人権擁護委員組織体についても多年にわたる要職を務め、運営に貢献するなど、その姿勢は他の人権擁護委員の模範となっています。



▲記念品もご披露いただきました

生活道路の除雪作業を支援

▼対象事業

自治会が生活道路の確保のために、自治会住民に委託する機械除雪作業のうち、次の要件をすべて満たすもの。

- (1)自治会が住民に除雪を依頼したものであること。
- (2)要件に当てはまる路線であること。（詳細はお問い合わせください）
- (3)雪の深さが10cm以上であること。

▼対象者

町内自治会

▼補助金額

除雪単価に作業時間（10分単位）を乗じた額（出動の準備時間と待機時間は対象外）



【補助金の上限（除雪距離）】

- (1)100m未満：3万円
- (2)100m以上200m未満：5万円
- (3)200m以上：10万円

▼対象期間
12月1日～平成29年3月15日

▼申込方法
自治会をとおして担当課に申請書を提出してください。

▼その他
申請書や、補助事業の要件などは、お問い合わせいただくか、町ホームページをご覧ください。

町地域整備課 建設管理グループ
☎42-66647

農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します！

農業委員会に関する法律の改正に伴い、農業委員の選任方法が公募制にかわりました。また、農地利用最適化推進委員が新設され、公募した上で選任することになります。

郵送：期限内必着で郵送してください。
てくください。

- 推薦・応募書類
町農業委員会に備え付けてあります。町のホームページからもダウンロードできます。
推薦・募集期間
11月22日(火)～12月19日(月)
午前8時30分～午後5時15分
提出方法
持参：町農業委員会に持参

- 提出先
〒999-1019-3
川西町大字上小松1567
川西町農業委員会あて
町農業委員会事務局
☎42-6605

農産物の加工品販売に役立つ講座を行います

農産加工セミナーのご案内



▲昨年度のセミナーの様子

地元食材を用いた加工品を直売所やスーパーで販売するために必要な基礎知識の習得を目的に、農産加工セミナーを開催します。
本セミナーでは、加工・保存・出店するための施設整備や保健所への申請方法、加工品の保存や包装技術など、すぐに役立つ実践的な技術を学びます。

- 講座：(全2回)
第1回
内容：加工販売に関する基礎知識の講義
日時：12月8日(木)
午後1時30分～4時
第2回
内容：紅大豆等を使用した加工品の実技研修
日時：12月15日(木)
午後1時30分～4時30分
講師：寒河江 啓子さん
(財)山形県企業振興公社
経営支援アドバイザー
専門分野は、農業の6次産業化(創業、食品加工、産直)など。
参加費：無料
申込：11月25日(金)
午後5時まで(定員15名)
申込先：左記担当課
会場：
農村環境改善センター
町産業振興課 6次産業化グループ
☎42-6696

委員募集の概要

Table with 3 columns: 農業委員, 農地利用最適化委員, and 主な活動内容. It details the roles, qualifications, and terms of the committees.

※農業委員は、認定農業者が委員の過半数を占めるなどの法的要件があるほか、任命にあたっては町議会の同意が必要になります。

税金の納付は忘れずに

口座残高の確認を

11月は、固定資産税・都市計画税第4期、国民健康保険税第5期、介護保険料第5期、後期高齢者医療保険料第5期の納付月です。納付期限は11月30日(口座振替日は11月28日)です。早めの納付や口座残高の確認をお願いいたします。

安心・便利な口座振替

納付月の口座振替日に指定の口座から自動振替で納付ができます。新たに利用される方は、金融機関窓口にある口座振替依頼書に必要事項を記入のうえ、金融機関へ提出してください。毎月末日(ゆうちょ銀行は20日)まで申し込みを受け付けたものは、翌日以降の口座振替日から開始します。

すでに口座振替を利用されている方で、口座振替を依頼していない新たな税目が発生

家屋調査にご協力を

新築や解体をしたらご連絡を

新築や増改築、解体などを行うと、税額を計算するため評価額などが変わる可能性があります。正しい課税のため、必ず担当課までご連絡ください。連絡をいただくと、担当職員が現地に伺い、所有者様立会いのもと家屋評価調査をさせていただきます。また、この場合は不動産登記法に従い、法務局への登記もお願いします。



町税務グループ
☎42-6624

青色申告決算が間近です

青色申告決算説明会のお知らせ

平成28年分の所得税、復興特別所得税、消費税、地方消費税の確定申告に向け、青色申告の決算時期も間近となりました。

- 日時：12月7日(水)
午前10時～正午
会場：伝国の杜置賜文化ホール(米沢市)

- 内容：所得税法などの改正点、青色申告の決算の仕方、消費税の計算の仕方及びe-Taxについて
米沢税務署主催で、次のとおり決算説明会を開催します。
日時：12月6日(火)
午後2時～4時
会場：町商工会館
米沢税務署個人課税第一部門
☎22-6320

省エネチャレンジ結果発表

参加者のみなさんには、8月～9月の2か月間節電に取り組んでいただきました。昨年同月の電気料と比べて、節電率の高かった方々を紹介します。

- 結果発表 (一人当たりの削減率)
最優秀賞 田宮 健一さん 削減率9%
優秀賞 寒河江 岳雄さん 削減率5%
淀野 慎二さん 削減率3%

- 努力賞 菅野 よし子さん
金田 淳一さん
勝見 和彦さん

冬は暖房や照明など、電気の需要が多くなる季節です。体調には十分気をつけ、無理のない範囲で節電にご協力をお願いします。

町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6616



県民手帳・農業日誌・ファミリー日誌・新農家暦を販売中!

県民手帳(600円) 農業日誌(1,500円)、ファミリー日誌(1,500円)、新農家暦(520円)を販売しています。伏見屋書店が最寄りの統計調査員または下記担当課にご連絡ください。

町まちづくり課 情報統計グループ ☎42-6668

平成27年国勢調査の確定値を報告します 前回比△1,562人

Table with 4 columns: 区分, 平成27年度, 平成22年度, 増減数. Rows include 総人口, 男性, 女性, 世帯数.

町まちづくり課 情報統計グループ ☎42-6668

八幡西遺跡発掘調査説明会を開催します 古代の土器が発掘されています

一般国道113号梨郷道路事業に伴い、県埋蔵文化財センターが発掘調査を行っている八幡西遺跡(大字西大塚字八幡西地内)では、古代から近世の掘立柱建物や井戸などと古代の土師器や須恵器、中世陶器などが見つかっています。



どなたでも参加できる説明会を開催します。

日時 11月23日(水) 午後1時から(雨天決行)

町生涯学習課 生涯学習グループ ☎44-2843

来年1月は山形県知事選挙 忘れずに投票しましょう

告示 平成29年1月5日(木)

投票 平成29年1月22日(日)

期日前投票日時

平成29年1月6日(金)~1月21日(土)

午前8時30分~午後8時

期日前投票所 役場第3会議室

立候補届出予定者説明会及び 出納責任者事務説明会

日時 12月8日(木) 午前10時~

場所 県庁1201会議室

立候補届出受付

日時 平成29年1月5日(木)

午前8時30分~午後5時

場所 県庁講堂

県選挙管理委員会 ☎023-630-2081

町営住宅入居者募集

- 募集住宅 町営館之北住宅245号(4階)
間取 8畳、6畳、6畳、DK(3DKタイプ)
家賃 月額17,600円~29,900円
入居資格 (詳細はお問い合わせください)
(1) 収入基準に適合すること。
(2) 現に住宅に困窮していること。
(3) 暴力団員でないこと。

申込期間 11月21日(月)~25日(金)
※担当課に備付けの申込書に記入のうえ申込

入居時期 12月中旬予定

町地域整備課 建設管理グループ ☎42-6647

プレミアム率10%の商品券を販売! 12月17日(土)から

価格 1,000円券11枚の商品券を、1セット10,000円で販売

条件 1世帯あたり5セットまで(子育て応援パスポートお持ちの家庭は10セット)
※販売は現金販売のみとし、売切れ次第販売終了。

総数 3,000セット

販売日 12月17日(土) 午前10時~午後3時

販売場所 中央公民館

有効期間 販売日~平成29年3月15日(水)

※詳細は、来月号でお知らせします。

町産業振興課 商工観光グループ ☎42-6645

虐待が起きない、見過ごさない地域づくり 11月は幼児虐待防止月間です

虐待は、どこの家にも誰にでも起こりうる身近な問題です。地域の方々のちょっとした「目くばり」「気くばり」で子どもたちを虐待から救えます。気になることがありましたら、迷わず下記までご連絡ください。



【平日の連絡先】 午前8時30分~午後5時15分

町健康福祉課福祉グループ ☎42-6635

【土・日・祝日・夜間の連絡先】

町役場宿日直受付 ☎42-2111

【児童相談所全国共通3桁ダイヤル】

☎189 (いちはやく) ※連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

町や児童相談所では、日ごろから出産や子育てに悩んでいたたり、子育て支援サービスを利用したいという方のご相談もお受けしています。ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

この空き家は危険です

周囲には近づかないよう注意!



この空家は、川西町空家等の適正管理に関する条例に基づき措置をとることを命じています。傾いており、倒壊の危険があるため、周りには絶対近づかないでください。

- 空き家の所在地 上小松315013
建物の状況 東側に傾いており、倒壊する危険性が高いです。所有者が、期限を過ぎても対策を行わない場合は、行政代執行を行う予定です。
町住民生活課 生活環境グループ ☎42-6616

マイナンバー通知カードを無くしたときは

町住民生活課への紛失届が必要。マイナンバーが必要な場合は、いずれかの手続を行ってください。
【通知カードの再交付申請】 1枚500円
【マイナンバーカードの申請】 初回無料
どちらも発行まで1か月程度かかります。

税や社会保障などの手続きですぐ必要な場合は、使い道などを聞き取りし、マイナンバーが記載された住民票を交付できますが、本人・同一世帯人以外の代理人申請の場合、本人宛てに郵送します。申請に必要な書類はお問い合わせ下さい。

町住民生活課 戸籍住民グループ ☎42-6615

学校給食放射性物質検査結果

Table with 3 columns: 指定食材, 検査日及び単位(ベクレル/kg), 検査結果. Rows include コマツナ, ヨウ素, セシウム 134, セシウム 137.

町教育総務課 教育総務グループ ☎42-6659

第2回開校準備委員会開催

校名、校歌などは小松小学校に



小松小学校と東沢小学校による開校準備委員会の第2回委員会が10月17日(月)に中央公民館で開催され、今回の委員

会で次の事柄が決定しました。
校名、校歌及び校章
校名は「小松小学校」校歌と校章は、現小松小学校のものを継続することで決定しました。
今後専門部会で、さまざまな内容を協議していただきます。第2回の会議録は、ホームページでご覧になれます。
町教育総務課 教育総務グループ ☎42-6659

年賀状を自分で作ってみませんか パソコン教室参加無料! 10名限定です

かんたん!年賀状作成講座(タブレットコース)
日時 11月29日(火) 午前10時~午後3時
内容 ◇タブレットでオリジナル年賀状を作ってみよう! ◆パソコン/タブレット/スマホ相談コーナー

かんたん!年賀状作成講座(パソコンコース)
日時 11月30日(水) 午前10時~午後3時
内容 ◇パソコンでオリジナル年賀状を作ってみよう! ◆パソコン/タブレット/スマホ相談コーナー ◎パソコンやタブレットは準備します。

会場 中央公民館401号室
運営 (株)ニューメディア
申込方法 お名前と希望の講座名を、下記に電話でお申し込みください。



町まちづくり課 情報統計グループ ☎42-6668



オリジナル年賀状を自分で



やまがた 里の暮らし推進機構

第2回山形かわにし豆の展示会開催



▲昨年は1,700人が来場

町の暮らしや文化を

昨年12月上旬に開催した「豆の展示会」を、今年も開催します。

今回、「山形川西の暮らしや文化をもっと伝えたい」という思いから、前回大好評だった「ばあちゃんの茶の間」お茶のみ体験に加え、新たに「新米」の販売なども予定しています。会場は、東京台東区の複合施設「上野桜木あ

たり」。昭和13年の住宅3棟を改装し、パン屋、塩とオリブオイル、ピアホールが入る一角の和室8畳と通路です。昨年の開催時には3日間で1700名の方が来場し、ここで出会った方が川西町に移住されたり、新たな農産物のお取引に繋がっています。東京といえども12月、とても寒い中で終日ご協力いただきみなさんは本当にご苦労をおかけします。その為、たくさんの方々に来場いただきたいと思いますので東京近郊の方々にもご案内ください。

第2回 山形かわにし豆の展示会

▼日時 12月2日(金)～4日(日)

○2日…午後1時～6時

○3日…午前9時～午後6時

○4日…午前9時～午後4時

▼会場及び主な内容

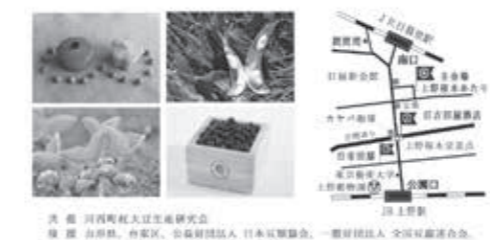
○ばあちゃんの茶の間 お茶のみ体験

○畑や豆の写真の展示

○新豆、新米、乾物などの試食、販売

○豆アクセサリー販売

○石臼きなこ作り体験、豆のワークショップなど



▲多くのお越しをお待ちしています

○「豆・料理・生活」の古本展示・販売(終日開催)

○「手マメ×足マメふくふく豆トーク」

○「わら細工体験

○「わらじ、しめ飾りなどのわら細工実演

○「国登録有形文化財建造物 市田邸」※3日のみ

○「下町風俗資料館付設展示場 旧吉田屋酒店」

○「やまがた里の暮らし推進機構 54-3006 (1ドリンク+α)

▼料金 チケット1500円

▼時間 午後3時

▼南陀楼綾繁氏+川西町民

▼料金 チケット1500円

▼「やまがた里の暮らし推進機構 54-3006 (1ドリンク+α)

▲多くのお越しをお待ちしています

～健康かわにし21計画(第2次)推進中～

シリーズお口の健康：家族みんなで虫歯予防！



いきいき
元気！
～No18～

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-6640

- 歯周病の症状**
- ・歯と歯の間に物がはさまる
 - ・歯ぐきから出血する
 - ・口臭がある
 - ・歯が長くなった気がする
 - ・歯がグラグラする
 - ・歯ぐきが腫れる
 - ・冷たいものが、歯にしみるなど

身近なつむさ、歯周病！

歯周病は歯の周りにおける歯周組織が歯周病菌に感染し、歯ぐきが腫れたり、出血したり、最終的には歯が抜けてしまふ病気で、大人の80%以上がかかっていると言われていす。また、歯周病は糖尿病や高血圧、肺炎など、全身の病気にも影響を及ぼすと言われています。

食べ物に含まれている糖質は、虫歯菌が歯を溶かす材料となります。日頃、間食が多い人・甘いものをよく食べる人は、むし歯の危険性が高まります。食生活の見直しや歯磨きで口の中を綺麗に保ち、むし歯を予防しましょう。

★お口の健康を保つには

- 日頃から歯磨きなどで口の中を綺麗に。
- 間食など、生活習慣を見直す。
- 定期的に歯の健診を



一歯周疾患検診はお済みですか？

歯周疾患検診は、12月31日で終了します。歯の治療や定期健診を受けていない方は、ぜひ町の検診をご利用ください。詳細は個別に通知しています。

<今年度対象者>

- 40歳 昭和51年4月2日～昭和52年4月1日生
- 50歳 昭和41年4月2日～昭和42年4月1日生
- 60歳 昭和31年4月2日～昭和32年4月1日生
- 70歳 昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生

かわにしまち キッズキッチン

子どもの頃から食育を

子どもだけで料理を作る体験教室です。「自分でできた、楽しい、おいしい」の体験から、子どもの生きる力を育みます。

毎回人気の講座です。是非ご参加ください。



- 日時 12月4日(日) 午前9時30分～午後1時
- 場所 町農村環境改善センター
- 対象 年長～小学3年生 定員16名
- 参加費 1人1,500円
- 内容 子どもたちで調理し、親子で試食します。
- 講師 NPO法人 食育ママ 加藤 弥栄子氏
- 申込 11月28日(月)まで下記に電話でお申し込みください。

※申し込み多数の場合は抽選となります。申込終了後、受講決定の方へ案内を送ります。

町健康福祉課
健康推進グループ
☎42-6640



障がい者福祉制度研修会のご案内

町の制度に関することなど

川西町の障がい者福祉制度について研修会を開催しますので、ご参加ください。

- 日時 11月24日(木) 午後1時30分～3時
- 場所 生きがい交流館
- 対象者 障がい者や障がい者のご家族など
- その他 研修会終了後、相談コーナーを設けます

町健康福祉課 福祉グループ ☎42-6635

後発医薬品(ジェネリック医薬品)使用促進講演会

- 期 日 11月28日(月) 午後1時30分～3時30分
- 場 所 町農村環境改善センター
- 演 題 「ジェネリック医薬品と薬の常識あれこれ(仮)」
- 講 師 公立置賜総合病院 薬局長 金子俊幸氏
- その他 無料健康チェック(先着20名)、保健師によるダンベル体操、ストレッチなど参加無料です。お誘いあわせの上ご来場ください。
- 申込み 下記まで電話でお申し込みください。

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-2114

アルカディア人物館

パイオニアの横顔 ⑤



©佐々木隆二

井上 ひろし

(1934～2010)

東北が生んだ現代の戯作者

1934(昭和9)年、小松町に生まれ15歳まで過す。上智大学在学中より、コント、放送台本、戯曲などの執筆活動を開始。1964(昭和39)年、NHK『ひょっこりひょうたん島』で一躍脚光をあげ、「直木賞」をはじめ文学・戯曲賞を多数受賞。1983(昭和58)年、自らの戯曲を上演する「こまつ座」創設。1987(昭和62)年、寄贈の蔵書7万冊を基に遅筆堂文庫が開館。農業問題など、社会に対する発言も積極的におこなった。井上の好物の一つは茄子漬である。ある年の生活者大学校では、出番の直前壇上から控室にわざわざ戻ってまで用意されていた茄子漬を食べていたという。また、親交があった小説家・藤沢周平への弔辞にも、互いの好物である茄子漬を登場させている。



▲園児に囲まれる井上(昭和62年)

「アルカディア人物館」は、町交流館にオープンした町出身の人物を紹介する展示施設です。

■利用時間 平日：午前9時～午後5時(土日祝日は要事前予約)

■料金 無料

町生涯学習課 生涯学習グループ ☎44-2843

こんにちは

いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるように、地域包括支援センターを積極的にご活用ください。

地域包括支援センターだより

町健康福祉課 介護支援グループ内 ちいきほうかつしえん 地域包括支援センター ☎42-6638

～認知症になっても安心して暮らせるまちづくり～

かわにし出前講座「認知症サポーター養成講座」

町では、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指しています。

認知症を正しく理解し、認知症の人と家族への応援者である「認知症サポーター」を養成する「認知症サポーター養成講座」を町内小中高等学校やいきいきサロンなどで開催し、平成28年3月末現在、888人が認知症サポーターになっています。

講座は菜の花座による寸劇をまじえた楽しくわかりやすい内容で、認知症の症状や認知症の方への対応の仕方、認知症の予防法などが学べます。ぜひ、部落や自治会などの集まりでご活用ください。



▲朴沢長命会いきいきサロンの様子

認知症の方や介護する家族を支援 ～認知症カフェのご案内～

認知症カフェ

期日：11月30日(水)
会場：生きがい交流館 (美女木)
時間：午前10時～11時30分
内容：茶話会
料金：無料



☎地域包括支援センター ☎42-6638

西大塚カフェ

期日：12月3日(土)
会場：ケアセンターとこしえ西大塚
時間：午後1時30分～3時
内容：茶話会・体操
料金：無料



☎ケアセンターとこしえ西大塚 ☎42-3555

きらきらカフェ

期日：12月7日(水)
会場：新緑の丘 テラス
時間：午後2時～3時30分
内容：茶話会
料金：無料



☎グループホーム新緑の丘 ☎54-0081

お気軽にご相談ください

認知症のこと、介護のことで不安に感じたりわからないことがあったら、ひとりで悩まないことが大切です。認知症介護を経験している方同士のつながりを持つと、思いが共有でき、日頃の悩みが軽くなります。ぜひ一度ご参加ください。

健康カレンダー

町健康福祉課 健康推進グループ
☎42-6640

母子健康手帳交付

〈期 日〉12月12日(月)、26日(月)
〈受付時間〉午前9時～午後4時30分
〈場 所〉川西町役場 健康福祉課
〈持ち物〉妊娠届出書
※ご都合がつかないときはご連絡ください。

すくすく赤ちゃん健康教室

〈期 日〉12月16日(金)
〈受付時間〉午後1時～1時15分
〈場 所〉生きがい交流館
〈対象者〉平成28年7月16日～9月15日
生まれの乳児
〈内 容〉身体測定、診察など
〈持ち物〉母子健康手帳、タオル、おむつ

3歳6か月児健康診査

〈期 日〉12月21日(水)
〈受付時間〉午後1時～1時15分
〈場 所〉生きがい交流館
〈対象者〉平成25年5月～6月生まれの幼児
〈内 容〉身体測定、内科・歯科検診など
〈持ち物〉母子健康手帳、問診票、尿、歯ブラシ
※フッ素を希望者に塗布します(負担金500円)。
※対象者へ事前に問診票、尿容器などを郵送します。

ぴかぴか歯っぴい教室

〈期 日〉12月22日(木)
〈場 所〉生きがい交流館

〈対象者〉	〈受付時間〉
平成26年12月生まれの幼児	13:20～13:30
平成25年12月、平成26年6月 平成27年10月生まれの幼児ほか 妊婦及び夫	13:30～14:00
	13:50～14:00

〈持 ち 物〉母子健康手帳、タオル、歯ブラシ
※フッ素を希望者に塗布します(負担金500円)。
※2歳のお子さんは、うがいや歯みがきの指導がありますので1時間程度かかります。

献 血

〈期 日〉12月21日(水)
〈献血時間〉午後2時～4時
〈場 所〉公立置賜総合病院
〈対象者〉男性：17歳～69歳
女性：18歳～69歳
※65歳以上の方は、60～64歳で献血している方
〈持 ち 物〉献血カード
〈そ の 他〉400mlの献血のみになります。



重複受診はやめましょう

重複受診とは同じ病気で複数の医療機関を受診することをいいます。

○重複受診のデメリット

- ①体への悪影響
検査・投薬などの治療が重なり、体に悪影響が出る可能性があります。
- ②医療費がかかります
診察・検査・投薬などの費用が重なり、患者さんの負担はもちろん、医療保険財政からも支出が増えます。「医療費の動向(厚生労働省)」では、山形県の医療費は年々増えており、今後ますます医療費が増えることが予想されます。

○医療費節約のために

- ①信頼できる「かかりつけ医」を持ちましょう。
- ②おくすり手帳を使い、薬の重複や飲み合わせなどをチェックしましょう。
- ③飲み残しの薬がある場合は、かかりつけ医や薬剤師へ相談しましょう。
- ジェネリック医薬品を利用しましょう。

適正受診を心がけましょう★今月のポイント★

風邪などの日常的な病気のとときにはかかりつけ医を受診し、高度な治療や精密検査が必要な場合は、かかりつけ医に適切な病院を紹介してもらい、受診しましょう。かかりつけ医の診療情報を持参すると、スムーズに受診することができます。

11月生まれの方へ、子育て支援医療証を郵送します

1歳児から小学6年生までの、誕生日が11月2日から12月1日の方に子育て支援医療証をお送りします。

■新しい医療証の有効期間

平成28年12月1日～平成29年11月30日まで
※小学6年生は平成29年3月31日まで
これまでの医療証は、平成28年11月30日までご使用いただけます。医療機関を受診の際は、医療証の有効期間を確認してからご使用ください。

■送付日 11月22日(火)

■健康保険証に変更がある場合は、届出が必要です

次のものをお持ちのうえ、窓口へお越しください。
(持ち物) お子さんの健康保険証、医療証、印鑑(認印)
※現在医療証をお持ちでない方は、下記までお問い合わせください。

町健康福祉課 健康推進グループ ☎42-2114

公立置賜総合病院
面会での注意事項

インフルエンザ流行の時期を迎え、入院されている患者さんは、免疫力の低下などで感染しやすくなっています。流行時期には、感染予防のために、マスクの着用無しではご面会することを断断してまいりますので、みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

公立置賜総合病院
46-5000

年末時期のし尿
汲み取り申込み

年末のし尿汲み取りは毎年大変込み合います。年内(12月28日まで)の汲み取りを希望される場合は、12月14日(水)までにお申込みください。これ以降のお申込みは、正月明けの汲み取りになることがあります。

また、汲取手数料は期限内の納付をお願いします。手数料が未納の場合はお申込みいただいても受け付けできません

調停相談会を
開催します

交通事故・金銭・消費者金融・土地建物・公害・家庭・戸籍・相続問題などでお困りの方、無料で相談に応じます。

日時：12月5日(月)
午前10時～午後3時
会場：置賜総合文化センター
12階203研修室
山形地方裁判所米沢支部
22-2165

広げよう「いいね」

介護の魅力を伝えるプロモーション事業を行います。
日時：11月23日(水)・(祝)
午前10時～午後3時
(受付：午前9時～)
会場：東北文科大学
内容：(入場無料)
○タニタの健康セミナー
○宮城マックス(リオパラリンピック選手も所属)による講演会と車椅子バスケットボール体験会
○介護の魅力紹介
○生活支援体験(手浴・車椅子キャンパスツアーなど)
東北文科大学人間福祉学科
023-688-2298

のご注意ください。
受付時間：平日の午前8時30分～午後5時15分
申込：南陽クリンセンター
し尿汲み取り申込所
40-2612

町民総合体育館工事を
行っています

町民総合体育館外部改修工事(南側)を行っています。ご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

工時終了予定：平成29年2月28日
町民総合体育館
46-2277

名古屋便往復
6000円を助成!

名古屋便の利用促進を図るため、山形県名古屋便の団体(おおむね10人以上)で利用する方に対し、次のとおり助成を行います。

助成期間：平成29年2月28日(水)まで
助成額：1人あたり往復6000円
※協議会が設置する他の助成

住まいのことで
お困りの方へ

住まいでの困りごとはありませんか?無料で弁護士に相談できます。

日時：12月15日(木)午後1時30分～
会場：置賜総合支庁503会議室(米沢市)
相談者：先着4名(1人40分程度)

との併用はできません。

申請方法

①旅行出発3日前まで、ツアーの概要(ツアー日程、人数など)がわかるものを、町未来づくり課に提出ください。資料を確認したのち助成の可否についてお知らせします。

②ツアー終了後、一助成金交付申請書に、搭乗券または搭乗案内の原本を添付して町未来づくり課に提出してください。

その他

①旅行代理店などの募集型旅行は対象外となります。
②助成の詳細については、山形空港ホームページをご覧ください。
町未来づくり課政策調整グループ
42-6695

催し

もう一度保育のお仕事へつきたい方へ

現在離職中の保育士資格所有者を対象に、保育士再就職支援研修会を行います。
日時：12月12日(月)午後0時

事前の申し込みが必要です。
県営住宅指定管理者(株)西王不動産置賜治事務所
24-2332

防災気象講演会
防災フォーラム

日時：12月10日(土)午後1時30分～4時(開場午後1時)
場所：南陽市文化会館
内容：[演題1]

30分

場所：山形ビッグウェイング
内容：研修、各種就職相談、保育の職場実習など

参加費：無料

申込：12月5日(月)まで
※実習希望者は11月28日(月)
山形県社会福祉協議会
023-633-7739

プラ座俳句サロンで
俳句しませんか?

テレビの人気番組で身近になった俳句を、ぜひ作ってみませんか。川西俳句会では、5回にわたり俳句の読み方と作り方のルールをお互いに学ぶ、俳句サロン「いろは」を開講します。

参加者：どなたでも大歓迎です。年齢、経験は問いません。
定員：10名
例会：11月27日(日)午後2時～4時(第1回目)
以後毎月1回3月まで開催。
場所：フレンドリープラザ(2階集会室)
参加費：1000円(5回分)
フレンドリープラザ
46-3311

社会全体で犯罪被害者を支えましょう

11月25日～12月1日は、犯罪被害者週間です。犯罪被害者は、犯罪そのもののダメージのほか、心ない噂やシヨックによる体調不良で長く苦しむことがあります。

みなさんで犯罪被害者を支え、被害者も加害者も出さない街を作りましょう。

また、山形県では犯罪被害者週間に先立ち「犯罪被害者支援県民のつどい2016」を開催します。ぜひご参加ください。

日時：11月24日(木)午後1時30分～3時45分
会場：山形国際交流プラザビッグウェイング
内容：○オープニング(感謝状の贈呈など)
○命の大切さを学ぶ教室作文コンクールの発表
○基調講演：過去とともに生きるということ(性暴力サバイバーの戦いと回復)
○講師：工藤千恵氏
※入場無料です
町民生活課 生活環境グループ
42-6616

地元選出議員による
地域議員協議会

傍聴希望の方は、ぜひお気軽にお越しください。
日時：11月18日(金)午後3時
会場：置賜総合支庁西置賜地域振興局講堂
山形県議会事務局 政策調査室
023-630-2845

11・12月 水道修理当番



080-6008-8330 修理当番直通電話
080-6008-5331

町水道工事業者では、水道の故障、漏水などの際、当番制で修理をお受けします。上記番号で直接当番につながります。なお、調査費や修理費等については実費負担となります。

期間	当番店(社)	電話番号
11月14日～20日	(有)米野建設	42-2392
	サイトウ電気設備工業(株)	42-4111
11月21日～27日	(株)殖産工務所	42-3500
	齋藤設備 鹿間工務店	42-2480 42-3987
11月28日～12月4日	(株)藤島建設 (株)藤倉設備	42-3166 42-3366
	(株)佐々木建設 (株)黒澤技建	42-4171 42-6351
12月5日～11日	(有)米野建設	42-2392
12月12日～18日	(有)米野建設 サイトウ電気設備工業(株)	42-2392 42-4111

12月 無料相談



内容	日時	場所	予約・問合せ先
健康相談 (こころ・ひきこもりの相談含む)	12月12日(月)・26日(月) 午前9時～午後4時30分	町健康福祉課	町健康福祉課 42-6640
特設人権相談	12月7日(水) 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 42-6615
弁護士 消費生活相談	12月14日(水) 午後2時～4時	町役場会議室 (電算室)	町住民生活課 42-6616
行政相談	12月21日(水) 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民生活課 42-6616
心配ごと相談	毎週水曜日 午後1時30分～4時	健康福祉センター (旧町立病院2F)	川西町社会福祉協議会 46-3040
多重債務相談	毎週火曜日 午後6時～8時	山形さくらんぼの会 事務所(山形市)	山形さくらんぼの会 023-633-9353



12月18日(日) 置賜おやこクリスマスフェスタ

★クリスマスおはなし会
 午前10時30分～11時30分【ロビー】
 大型絵本や紙芝居などなど、楽しいお話がいっぱいです。

★おはなしレストラン&ワークショップ
 午前10時30分～午後4時【ロビー】

★親子で楽しむコンサート
あめふりクマちゃん
 午後1時30分～2時30分【ホール】

うたのおねえさんといっしょに、みんなであたおう、踊ろう！ピアノも大活躍の、楽しい音楽会です！

- おとな 1,500円
- こども 500円 (3歳～小学生)
- ペア 1,800円 (おとな、こども各1枚)



11月20日(日) 午後2時開演 人形劇団ひとみ座 リア王

シェイクスピアが描く人間の業・悲しさ、遣い手の卓越した技術で魂を吹き込まれた人形達が心に響く物語をお見せします。



チケット【全席指定】

- 一般：2,500円 (当日：3,000円)
- 会員：2,000円 (当日：2,500円)
- 青少年：1,000円 (25歳未満)

12月3日(土) 午後2時開演 前進座 たいこどんどん

和製ミュージカルとの評判も高い、井上ひさしの傑作音楽劇。笑えて泣けて…抱腹絶倒の東北漂流譚



チケット【全席指定】

- 一般 5,000円
- 会員 4,500円
- 青少年 (25歳未満) 1,000円

町立図書館・遅筆堂文庫

● 12月の休館日

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
火曜日～土曜日 9:30～19:00					1	2	3
日曜日・祝日 9:30～18:00	4	5	6	7	8	9	10
■は休館日	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

● 今月のおすすめ本のコーナー
 ☆クリスマスのための本がいっぱい！☆

● 古本市
 あなたの読み終えた本を、無料で利用していただく市です。(ご提供いただける本随時受付中)
 12月10日(土)・11日(日)図書館開館時間帯

● 遅筆堂カフェ
 「井上ひさしさんの同級生 小川荘六さんのトーク」
 日時：12月11日(日) 午後2時～
 場所：フレンドリープラザ
 ※詳しくは、フレンドリープラザまでお問合せ下さい

こどもの本

『空から宝物が降ってきた！雪の力で未来を開く』
 伊藤親臣著 旬報社刊
 冬になると私たちの頭を悩ませる雪。いま、この雪を新エネルギーとして活用する取り組みが世界から注目されています。雪を冷房に使ったり食べものを保管したり。実際にフレンドリープラザでも、環境に優しい雪冷房のシステムを取り入れています。冬仕度が始まった今、雪国を明るく豊かにする方法を考えてみませんか。

おとなの本

『チョコレート語辞典』
 Dolcerica 香川理馨子著 千住麻里子監修 誠文堂新光社刊
 みなさんはチョコレート好きですか？特にこの時期になると、「期間限定」のついたチョコレートが目につきます。なくても生きていけるのに、あればなんとなくほっとする…気分転換にはもってこいかもしれませんね。そんなチョコレートの歴史や種類、製造方法や微笑ましいことばの豆知識。チョコレートをつまみながらページをめくってみてください。

ちまるデザイン室 第55回 農業研修生 ～収穫を終えて～

【鎌田 寿】農業研修生2年目の鎌田です。今年はやより実践的ということで、水稲5反歩、きゅうり(露地野菜)の作付け・出荷を行ってまいりました。皆様にお手伝いいただきながらも収穫まで漕ぎ付けることができました。また私事ですが、今年山形空手道連盟の初段を取りました。こちらもしっかり精進していきます。来年も、色々と皆様に教えてもらいながら川西での生活を充実していきたいので宜しくお願いします。

【加藤 昇】農業研修生1年目です。4月初めの種子消毒から始まったコマ作りも先日出荷作業が終わり一区切りつきました。無我夢中で仕事をした半年間でした。初摺り作業をして米袋に詰めるときは、半年間の仕事が形になったと感動しました。そして一息つく間もなく大豆の収穫作業が始まり、実りの秋を実感しています。これから冬を迎えます。雪国での生活は初めてなので不安もありますが、雪国ならではの楽しみを見つけたいと思います。

【松山 薫】農業研修生1年目の松山薫です。家族で川西に移住してきました。初年度は洲島の今野農園にお世話になっています。いろいろな農業を体験しており、今は甘い大豆と大きなミニトマトを栽培しています。今まで蓄えた知識と技術の全てを使うつもりで農業に取り組んでいます。ギターとコンピュータ、分析と化学が得意です。密かに、農産廃棄物の有効利用の可能性を探りたいと思っています。

【松山 緩子(ひろこ)】農業研修生1年目です。あっという間の半年間でした。大変なこともありますが楽しみながらがんばっています。4月～6月は四季の市さんで研修。以降はさらに産直市場や農作業の手伝い。地元の魅力的な人々と出会い、おいしい野菜や食べ物などに日々感動しながら就農・定住に向けての準備をしています。皆様に支えられ温かく見守っていただいているおかげでなんとかここまで来ることができました。感謝です。

町長室から



マメリエさんが大活躍

ダリヤ園は3日無事終了しました。入場者数は昨年を下回りましたが、過去3番目の記録となりました。9月の天候が残念でした。苦勞の多いダリア栽培を頑張った作業員みなさんに感謝します。

各地区の収穫祭が趣向を凝らし、にぎやかに開催されました。米は、収量、質、価格とも昨年を上回り、収穫の喜びが感じられました。しかし野菜類は、8月の種まき時の悪天候の影響で出品が少なく、淋しいものとなってしまいました。山間部では鳥獣被害も多く、担い手の高齢化や森のマルシェへの出荷による影響もあるかもしれません。「地産地消は最高の健康づくり」ですので、畑作振興にもっと力を入れてまいります。

国連は今年を「国際マメ年」と決議、持続可能な食料生産と健康的な食生活における豆の重要な役割を啓発する活動が世界中で実施されています。また日本では豆名月の由来から、10月13日を「豆の日」と制定、普及推進を図っています。

町では「紅大豆を特産品にしよう」と取り組んできましたが、3年前からまちづくりアドバイザーの中村智彦教授(神戸国際大学)に指導を受け、「豆のある町 かわにし」プロジェクトがスタートしました。NHKで「カラフルかわい！豆の町」山形・川西」が全国放送され(平成28年11月号)、「JR東日本」トラ(平成26年11月12日)、「J.R.東日本」トラ(平成28年11月号)に川西町の豆が特集されるなど大きな話題となっています。

昨年12月、初めて東京都台東区「上野桜木あたり」を会場に「豆の展示会」を開催、大盛況でした。来月2回目の展示会の準備中ですが、その推進役を担っていたらいてるのが「マメリエ」のみなさんです。「豆」と「ソムリエ」の造語ですが、豆の情報発信やイベントの主役として活躍しています。豆の消費層である20歳代から40歳代の女性から共感を得られるように、その年代のみなさんが中心です。女性の視点で「おしやれ」で「かわいい」取り組みが大変好評です。

中村先生と各団体に協力いただきながら、玉庭の茶の間を再現、町の豊かな食や文化の紹介、豆や米をはじめとした農産物と商品の展示販売など川西ファン拡大に取り組みます。上野を拠点に一歩づつ、豆の輪が広がりますように感じます。



▲多くの来園、ありがとうございます

11月3日(木)例、川西ダリア園最終日に切り花収穫デーが行われ、県内外から約1300人が訪れました。当日は雨の合間に日が差したりと、安定しないお天気でしたが、来園したお客様はお目当てのダリアを探し回り、吟味しながら今年最後のダリア園を楽しんでいました。今年度の来園数は58352人と、昨年度より下回りましたが、インターハイ開催記念ダリアや、メキシコデーの開催など、多くの人にダリアに親しんでいただくことができました。

11/3

今年もご来園ありがとうございました

川西ダリア園切り花収穫デー



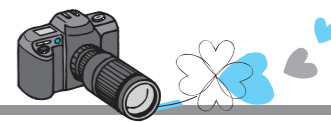
▲啓発グッズで安全運転の協力を呼びかけ

10月19日(水)をもって、本町の交通事故死亡事故ゼロが一年を経過しました。今後も引き続きこの記録を伸ばし、無事故で安全な町を目指しましょう。10月17日(月)には、町交通安全推進協議会と米沢警察署、交通安全関係団体のご協力のもと、特に交通量の多いヤマザワ、うめや、ツルハの3店舗にて、交通安全街頭啓発活動を行いました。これから冬に差し掛かり、雪も降ってきます。お車のみなさんはもちろん、歩行者のみなさんも一緒に交通安全を心がけていきましょう。

10/19

交通事故死亡事故ゼロ一年達成！

夕暮れ時街頭啓発活動



▲多くの方のご協力、ありがとうございます

10月19日(水)、町ランドゴルフ協会から義援金をいただきました。この義援金は、4月に発生した熊本地震と、台風10号で被害をうけた岩手県岩泉町と大槌町へむけたものです。町へは、町ランドゴルフ協会を含めた4つの団体、個人、窓口募金箱などで、約41万円の寄付金が寄せられています。この義援金は、日本赤十字社とおして被災地復興に送られます。なお、義援金募金箱は窓口に設置していますので、多くの方のご協力よろしくお願います。

10/19

被災地復興に役立っています

町ランドゴルフ協会が義援金を寄付



▲来年の2代目が楽しみです

町の桜の名所の一つ「龍蔵桜」(犬川地区)。樹齢70年を数えたことから、この度樹木医・金田聖夫さんの指導のもと、「取り木」(茎から根を出させ、そこを切り取り新たな株を得る方法)作業を地元の龍蔵桜保存会(会長・石田孝さん)が実施しました。この日は2株を鉢に移植しました。今後は保存会のみなさんに大事に育てていただきます。来春には親の大木の元で、2代目が素敵な花を咲かせ「アイドル」として楽しませてくれることでしょう。

2代目の「龍蔵桜」を育てよう

龍蔵桜の取り木作業をおこないました



▲左からあべさん、佐藤さん、渋谷さん

11月4日(金)、5日(土)の2日間、フレンドリープラザなどを会場に「とうほく街道会議」が開催され、県内外から約250名が訪れました。4日には、「イザベラ・バードも見た十三峠・山形の魅力を語る」と題した基調鼎談が行われ、あべ美佳さん(作家・脚本家)、佐藤洋詩恵さん(やまがた女将协会会长・日本の宿古窯副社長)、渋谷光夫さん(アルカディア街道IB倶楽部会長)が、十三峠や山形の魅力などをそれぞれの視点や経験からお話いただきました。

11/4,5

地域が目指すアルカディアを川西で考える

とうほく街道会議第12回交流会 越後米沢街道・十三峠大会



▲生き残るための「命の笛」

10月29日(土)、中央公民館大ホールで、小松地区自主防災連合会主催の防災研修会が行われました。講師には、防災システム研究所の山村武彦所長にお越しいただきました。山村さんは「防災訓練というのと、避難訓練や炊き出し訓練など『助かった後の訓練』が一般的ですが、本当に必要なのは、命を守るための『生き残り訓練』です。」と教えてくれました。いざ災害が起こったときに、すぐ身動きが取れるよう、みなさんで常日頃から備えておきましょう。

10/29

生き残るための訓練が大事

小松地区自主防災連合会防災研修会



▲大人気の親子木工教室



▲逃げ、逃げ！(米の早詰め競争)

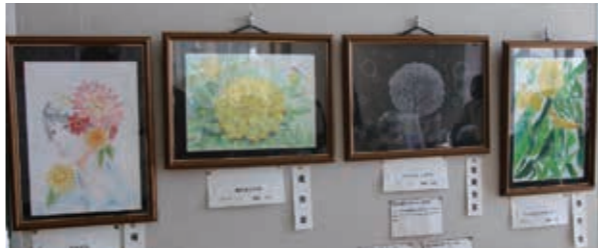


Table with 4 columns: Award, Name, School/Region, Position. Lists winners of a painting competition.

10月15日(土)、中央公民館駐車場を会場に「かわにし産業フェア2016」が開催され、多くのお客様が来場しました。産業フェアの目玉企画でもある「絵画コンクール」では、ダリヤの花、ダリヤのある風景をテーマとし、児童から一般の方を対象に作品を募集しました。県内はもちろん、東京都や北海道など、全国各地から1029点もの応募があり、そのうち入賞した28名が表彰されました。なお、最優秀賞と優秀賞は、左記の方々です。受賞されたみなさん、本当におめでとうございます。

10/15

町の「農・商・工」を一度に味わう

かわにし産業フェア2016

おめでとう そしてありがとう

…10月受付分…

ようこそ赤ちゃん 10名

氏名	性別	保護者	大字
前柳 里風	女	直之・望	西大塚
遠藤 愛幸	女	賢二郎・佳世子	上小松
田村 愛菜	女	直之・祥子	上小松
須貝 灯	男	真行・詠里	下小松
島貴 尊瑠	男	順也・詩子	高山
伊藤 葵	女	直也・歩美	上小松
福島 永織	女	大輔・可奈	上小松
菅野 律	男	文弥・南	時田
大道寺花音	女	裕次・理渚	上小松
小田 麗心	女	誠也・憂亜	玉庭

ご結婚おめでとう 5組

新郎	新婦	大字
戸田 圭大	齋藤 香菜	上小松
小関 孝大	小関麻衣子	上小松
船木 孝輝	渋谷 知絵	上小松
笹木 一毅	市川小百合	吉田
青木 悟	手塚菜見子	東大塚

ご冥福を祈ります

氏名	年齢	大字
金子 一	95	上小松
佐藤 善作	91	上小松
安部 光夫	81	西大塚
細谷 新二	71	下奥田
鈴木 陽子	59	上小松
金子 政子	75	中小松
小林 たつ	91	上小松
本間 丈一	90	玉庭
平田トミ子	92	大塚
原田 久子	81	上小松
寒河江由秋	85	洲島
田制 てる	90	西大塚
島貴 はる	87	時田

【おめでとう そして ありがとう】については、10月に掲載の申し込みがあった方のみ掲載しています。

遠藤 混季くん(2歳)
 汰晟くん(5か月)
 お兄ちゃんいっぱい遊ぼうね
 (遠藤輝昭 恵里奈・吉島)



遠藤 想大くん(3か月)
 川西町民の仲間入り♪よろしくお願ひします
 (遠藤智広 菜穂・吉島)

笹木 結愛ちゃん(3歳)
 樹夏くん(1歳)
 いつまでも姉弟仲良くな
 (笹木博樹 絢子・吉島)



わが家のおぼろ

毎月掲載募集中!

「わが家のおぼろ」を掲載しませんか？(毎月先着3組まで)
 ご希望される方は、「保護者氏名」「連絡先」「お子さんの名前(ふり仮名付)・年齢」「メッセージ(20字前後)」を記入し、写真をメールで送付ください。(町内在住で3歳までのお子さん限定)
 ▶12月号募集期間：11月15日～30日
 ▶応募先：町まちづくり課 情報統計グループ ☎42-6668
 メール koho@town.kawanishi.yamagata.jp

11月の町税等

- 固定資産・都市計画税(4期)
 - 国民健康保険税(5期)
 - 介護保険料(5期)
 - 後期高齢者医療保険料(5期)
 - 上下水道使用(10月使用分)
- 口座振替日 11月28日①
 納付期限 11月30日②

川西町の人口

15,865人 (-8)
 男 7,757人(±0)
 女 8,116人(-8)
 世帯数 5,153世帯(-7)
 ※10月末日現在の住民基本台帳人口

◆公式フェイスブックページ◆
 町の出来事やイベント情報など、新鮮な情報を手軽にあなたのお手元へ!

給食の人気メニューを作ってみよう!

紅大豆でチリコンカン

＊材料<4人分>

- 紅大豆 60g
 - 豚ひき肉 120g
 - 玉ねぎ 100g
 - ピーマン 40g
 - トマト水煮缶(カット) 100g
 - にんにく 1かけ
 - オリーブオイル 小さじ1/2
 - 塩、こしょう 少々
 - ケチャップ 大さじ2
 - しょうゆ 小さじ1/2
 - 赤ワイン 小さじ1
 - チリパウダー 少々
- ※チリパウダー無しでも
 ※カレー粉代用でも

＊作り方

- ① 紅大豆は一晩水につけてもどし柔らかく煮る。
- ② にんにく、玉ねぎ、ピーマンはみじん切りにする。
- ③ 鍋にオリーブオイルを熱し、にんにくを香りが出るまで炒める。
- ④ ③に玉ねぎ、ピーマンを加えしんなりするまで炒めたら、豚ひき肉を加え炒める。
- ⑤ ④にAとトマト水煮缶と①を加え、焦げないようにかき混ぜながらとろっとするまで煮込む。塩、こしょうで味を調べて出来上がり。

紅大豆を使用した学校給食献立から人気のメニューを教えてくださいました。



収穫に感謝

11月23日①は、「勤労感謝の日」ですが、「新嘗祭」と呼ばれるお祭りの日でもあります。

「新」は新しい穀物、「嘗」は奉ることを意味しており、古くから、その年に収穫された新しい穀物を神様に奉りその恵みに感謝し、次の年の豊穡をお祈りするお祭りです。

さまざまな農産物をいただくまでには、生産者の方々のたくさんの苦労や愛情が注がれています。生産者の方々と「収穫の秋」に感謝して、おいしい旬の食べ物を味わいましょう。

町健康福祉課 健康推進グループ
 ☎42-6640



「日本」の自信を持って
 先代から続く果樹農家で、今では全国各地のお客さんがいます。みなさんにおいしくラ・フランスを味わってもらうため、必ず食べごろを書いた紙を入れていきます。生産量だけでなく、甘さや香りも日本一のラ・フランスをお楽しみください。



牛谷 清海さん (大塚)

「果物の女王」は80%が県内産!



かわにし森のマルシェ通信

出荷者大募集!!!
 かわにし森のマルシェでは、みなさんの出荷を大歓迎します。どなたでも、簡単に出荷できますので、お気軽にご相談ください。
 ☎かわにし森のマルシェ 42-6664

今月の旬の食材は「ラ・フランス」です。山形が全国生産量の約80%を占め、山形の果物の代名詞となっています。
 「果物の女王」と呼ばれるラ・フランスは、昭和40年代のグルメブームの中で、特有の芳香とまろやかな果肉が西洋なしの最高峰と評され一躍スポットライトを浴びるようになりました。
 ラ・フランスの食べごろは、収穫してから2〜3週間追熟し、軸の周りの盛り上がったところを軽く押して、耳たぶくらいの柔らかさになったころです。あたたかい場所へ置くことにより追熟が急に早まるなど、保存場所の温度により追熟の早さが変化します。柔らかさをこまめに確認し、食べ頃を逃さないようにしましょう。

未来に向かって ～第8回～

第66回山形県統計グラフコンクール 山形県教育長賞受賞！



犬川小学校4年生

中野^{りょうご}凌悟くん(前列左)、奥村^{けんた}健太くん(前列中央)、安部^{よしたか}善貴くん(前列右)

塩野^{じゅんた}純太くん(後列左)、猪股^{せいや}晟也くん(後列右)

ぼくらの住む「犬川の宝」を守っていきたい！

ぼくたちは、総合的な学習の時間に犬川地区の宝を見つけて、探る勉強をしています。その授業で、学校のみならずはどんなものを犬川の宝だと思っているか気になり、アンケートを取って統計グラフにまとめました。グラフにする時には色合いや色の塗り方、絵の描き方など、さまざまところに注意しながら仕上げていきました。グラフ作りは分担しながら進めましたが、困ったときには友達と相談して意見を出し合いながら進めていきました。今回の学習をとおして、ぼくたちの住んでいる犬川地区には「犬川米」や「龍蔵桜」、「下小松古墳群」などたくさんの宝があることを再発見しました。この宝をいつまでも大切に、みんなで守っていきたいです。

編集後記

今月号の町報を作るにあたり、たくさんの頑張る若者と触れ合う機会がありました。「こまつ☆んめもんプロレス」に携わる人、「2分の3成人式」に携わる人、「秋まつり」に携わる人など。

みなさんそれぞれの立場で、それぞれの役割をこなしていますが、やっぱり「この町が好き」という思いは一緒のようでした。進学や就職、結婚などで町を出て行ってしまいう人もいますが、「いずれは帰ってきたい」と思える川西町でありたいですね。そんな私も、この町が「大」好きです。
(大)



秋晴れの下開催された「こまつ☆んめもんプロレス」。場外乱闘まで飛び出し、臨場感たっぷりの試合にファンならずとも大興奮の一日でした。